

整理番号

## 平成23年度 郡山市労働基本調査票

## 調査票記入についてのお願い

調査票に記入された事項については、統計以外の目的に使用したり、他に漏らしたりすることはありませんので、ありのままにご記入ください。

**特にことわりのない限り、10月1日現在でご記入ください。**

調査票の記入に当たっては、鉛筆を使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。  
 なお、記入に際し、印で処理できる項目は、該当する番号を で囲み、文字または数字を記入する項目は、ハッキリとお書きください。

会社全体ではなく、この調査票の送付先である実事業所のみの現況について記入してください。

調査票記入後は、同封の返信用封筒に入れ、平成23年10月31日まで投函してください。

所在地	〒	記入者	所属
事業所名			(ふりがな) 氏名
			電話

## 1 事業所

〔問1〕 事業所の業種について、該当する番号を で囲んでください。

建設業	製造業	運輸・通信業	卸・小売・飲食業	金融・保険業	不動産業	その他
1	2	3	4	5	6	7

〔問2〕 就業規則についておたずねします。

就業規則	ある	1
	ない	2

〔問3〕 労働組合についておたずねします。

労働組合	ある	1
	ない	2

〔問4〕 労働協約についておたずねします。

労働協約	ある	1
	ない	2

「ある」と答えた事業所のみ記入してください。  
 次のうち、あるものすべてに をつけてください。

時間外労働に関する協定	安全衛生に関する協定	福利厚生等に関する協定	その他
1	2	3	4

## [労働基本調査票・2]

### 2 従業員

- ・正規従業員とは、正職員及び正社員をいいます。
- ・臨時とは、繁忙期に一時的に雇い入れられ、数日～数か月単位の短期間雇用を前提とした者をいいます。
- ・パートタイマーとは、1週間の所定労働時間が通常の従業員より短い者をいいます。
- ・人材派遣者等とは、人材派遣会社から派遣されている者及びその他の従業員をいいます。

〔問5〕 従業員数についておたずねします。

	正規従業員		臨時(含アルバイト)	パートタイマー	人材派遣者等	合計
		うち障がい者				
男性	人	人	人	人	人	人
女性	人	人	人	人	人	人
計	人	人	人	人	人	人

〔問6〕 過去1年間に正規従業員で採用、または退職した人数をおたずねします。

採用者数				退職者数		
新規学卒者	高年齢者	障がい者	その他	定年	自己都合	事業主都合
人	人	人	人	人	人	人

- 高年齢者とは年齢が55歳以上の方です。  
 障がい者とは身体障害者(障害者手帳や医師の診断書により障がいの程度が1級～6級(7級の障害を2以上重複して有する方も含む)に該当する方)、知的障害者(知的障がい者判定機関で判定された方)や精神障害者(精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方)をいいます。

〔問7〕 平成20年度から22年度に、正規従業員で採用した新規学卒者の採用人数と採用された後に離職した人数をおたずねします。

(1) 平成20年度

			中学卒	高校卒	短大(高専)卒	大学卒
採用者	20年度	男性	人	人	人	人
		女性	人	人	人	人
		計	人	人	人	人
うち離職者	20年度	男性	人	人	人	人
		女性	人	人	人	人
		計	人	人	人	人
	21年度	男性	人	人	人	人
		女性	人	人	人	人
		計	人	人	人	人
22年度	男性	人	人	人	人	
	女性	人	人	人	人	
	計	人	人	人	人	

(2) 平成21年度

			中学卒	高校卒	短大 (高専)卒	大学卒
採用者	21 年度	男性	人	人	人	人
		女性	人	人	人	人
		計	人	人	人	人
うち 離職者	21 年度	男性	人	人	人	人
		女性	人	人	人	人
		計	人	人	人	人
	22 年度	男性	人	人	人	人
		女性	人	人	人	人
		計	人	人	人	人

(3) 平成22年度

			中学卒	高校卒	短大 (高専)卒	大学卒
採用者	22 年度	男性	人	人	人	人
		女性	人	人	人	人
		計	人	人	人	人
うち 離職者	22 年度	男性	人	人	人	人
		女性	人	人	人	人
		計	人	人	人	人

### 3 管理職

〔問8〕 事業所内の管理職の男女別人数についてお答えください。

管理職の人数	男	女
	人	人

〔 役員は管理職から除いてください。  
 役職手当が支給されている方や、御社の基準等で管理職と定められている方などが対象となりま 〕

# [労働基本調査票・4]

## 4 就労実態

〔問9〕 正規従業員の平成23年9月の賃金等についておたずねします。

	平均年齢	平均勤続年数	平均所定内賃金（9月分）	平均所定外賃金（9月分）
男性	歳	年	1人当たり 円	1人当たり 円
女性	歳	年	1人当たり 円	1人当たり 円

（ 所定内賃金・・・労働協約・就業規則や事業所の給与規則などにより、あらかじめ定められている支給条件、算定方法によって支給される給与をいいます。所定外賃金は除きます。（基本給、年齢給、その他通勤手当等諸手当を合計した額）  
 所定外賃金・・・残業手当、休日出勤手当、宿直手当等をいいます。

〔問10〕 正規従業員の平成22年度中の平均賞与についておたずねします。

項 目	平成22年夏季手当	平成22年冬季手当	計
1人当たりの平均支給額	円	円	円

〔問11〕 初任給

平成23年4月現在の新規学卒者の採用人数と初任給についておたずねします。

平成23年4月の 新規採用状況	採用した	1
	採用しない	2

「採用した」と答えた事業所のみ、記入してください。

男性

区分 学歴	事務系		技術系		生産・現業系	
	採用人数	初任給	採用人数	初任給	採用人数	初任給
中学卒	人	円	人	円	人	円
高校卒	人	円	人	円	人	円
短大（高専）卒	人	円	人	円	人	円
大学卒	人	円	人	円	人	円

女性

区分 学歴	事務系		技術系		生産・現業系	
	採用人数	初任給	採用人数	初任給	採用人数	初任給
中学卒	人	円	人	円	人	円
高校卒	人	円	人	円	人	円
短大（高専）卒	人	円	人	円	人	円
大学卒	人	円	人	円	人	円

〔問12〕 現在55歳以上の正規従業員数についておたずねします。

年齢区分	男性			女性		
	55～59歳	60～65歳	66歳以上	55～59歳	60～65歳	66歳以上
事務系	人	人	人	人	人	人
技術系	人	人	人	人	人	人
生産・現業系	人	人	人	人	人	人

「事務系」とは経理、管理、会計等の事務に従事しているものをいいます。  
 「技術系」とは化学工業技術者、土木建設技術者、教育、医療保険等に従事する者及び特殊技術を有しているものをいいます。  
 「生産・現業系」とは製造加工、組立修理工、運転手、営業、販売店員、販売外交員、保険外交員、その他作業員等をいいます。

〔問13〕 定年制度がありますか。また「ある」場合は年齢を記入ください。

定年制度	ある	1	→ [ ] 歳まで
	ない	2	

定年制度が「ある」と答えた事業所のみ記入してください。

今後の定年制度の変更予定について	定年延長の予定	1	→ [ ] 歳まで
	再雇用の予定	2	
	定年制度廃止の予定	3	
	変更の予定なし	4	

〔問14〕 退職金制度についておたずねします。

退職金制度	ある	1	「ある」と答えた事業所のみ記入してください。 次のうち、あるものすべてに をつけてください。
	ない	2	

支給対象は

正規従業員	臨時	パートタイマー	その他
1	2	3	4

過去1年間の平均支給額は

正規従業員	臨時	パートタイマー	その他
円	円	円	円

〔問15〕 年次有給休暇制度についておたずねします。

有給休暇制度	ある	1	「ある」と答えた事業所のみ記入してください。	年次有給休暇の付与日数は、	一律付与	勤務年数に応じた付与	
	ない	2				最高	最低
				日	日	日	

また、年次有給休暇の利用率は、

10%未満	10～29%	30～49%	50～69%	70～89%	90%以上
1	2	3	4	5	6

## [労働基本調査票・6]

〔問16〕 週休制度の実態についておたずねします

完全週休 2日制	月3回週休 2日制	隔週週休 2日制	月2回週休 2日制	月1回週休 2日制	まだ実施して いない
1	2	3	4	5	6

〔問17〕 育児休業制度の採用についておたずねします。

育児休業制度	ある	1	→ 過去1年間の利用者数
	ない	2	

「ある」と答えた事業所のみ記入してください。

女性	人
男性	人

〔問18〕 介護休業制度の採用についておたずねします。

介護休業制度	ある	1	→ 過去1年間の利用者数
	ない	2	

「ある」と答えた事業所のみ記入してください。

女性	人
男性	人

〔問19〕 看護休業制度の採用についておたずねします。

看護休業制度	ある	1	→ 過去1年間の利用者数
	ない	2	

「ある」と答えた事業所のみ記入してください。

女性	人
男性	人

〔問20〕 平成23年9月の正規従業員1人当たりの平均所定内労働時間等についておたずねします。

1日の平均所定内労働時間	1週の平均所定内労働時間	1か月の平均就労日数
時間 分	時間 分	日

〔 所定内労働時間とは、就業規則などで定められてる始業時から終業時までの時間から休憩時間を引いたものをいいます。 〕

〔問21〕 平成23年9月の正規従業員1人当たりの平均所定外労働時間についておたずねします。

1か月の平均所定外労働時間（時間外労働時間）			
男性	時間 分	女性	時間 分

〔 所定外労働時間とは、早出、残業、休日出勤等の労働時間をいいます。 〕

## 5 雇用計画

〔問22〕 従業員の過不足状況についておたずねします。

従業員数		
余っている	不足している	過不足はない
1	2	3

「不足している」と答えた事業所のみ記入してください。

今後の増員 計画	ある	1
	ない	2

「ある」と答えた事業所のみ記入してください。  
増員数についておたずねします。

正規従業員	臨時	パートタイマー	人材派遣者等
人	人	人	人

〔問23〕 今後の中高年齢者（正規・パート等）の採用予定についておたずねします。

採用予定	ある	1
	ない	2

「ある」と答えた事業所のみ記入してください。

	男性			女性		
年齢区分	55～59歳	60～65歳	66歳以上	55～59歳	60～65歳	66歳以上
事務系	人	人	人	人	人	人
技術系	人	人	人	人	人	人
生産・現業系	人	人	人	人	人	人

〔問24〕 新規学卒者の正規従業員の採用（来年4月）についておたずねします。

採用予定		
ある	ない	検討中
1	2	3

「ある」と答えた事業所のみ記入してください。

	大学卒	短大 (高専)卒	高校卒	中学卒
事務系	人	人	人	人
技術系	人	人	人	人
生産・現業系	人	人	人	人

〔問25〕 今後の障がい者（正規・パート等）の採用予定についておたずねします。

採用予定		
ある	ない	検討中
1	2	3

「ある」と答えた事業所のみ記入してください。

採用予定人数  人

## [労働基本調査票・8]

### 6 パートタイマー・臨時

〔問26〕 パートタイマー・臨時の雇用についておたずねします。

雇用している	1
雇用していない	2

「雇用している」と答えた事業所のみ記入してください。

- ・労働条件の1人当たりの平均をおたずねします。
- ・賃金については、週休・日給の場合は時給に換算してくださるようお願いいたします。
- ・賞与については、平成22年度中の額をお答えください。

	性別	人数	1日の労働時間		賃金		1か月の就労日数
パートタイマー	男性	人	時間	分	時給	円	日
	女性	人	時間	分	時給	円	日
臨時	男性	人	時間	分	時給	円	日
	女性	人	時間	分	時給	円	日

	性別	1か月の収入	雇用年数	賞与（夏季）	賞与（冬季）
パートタイマー	男性	円	年 月	円	円
	女性	円	年 月	円	円
臨時	男性	円	年 月	円	円
	女性	円	年 月	円	円

〔問27〕 パートタイム労働者の諸制度について、実施しているものすべてに をつけてください。

賞与	退職金	健康診断	通勤手当	家族手当 （扶養手当）	正社員への 昇格制度	社会保険への加入
1	2	3	4	5	6	7

### 7 福利厚生制度

〔問28〕 郡山市勤労者互助会についておたずねします。

郡山市勤労者互助会	知っている	1
	知らない	2

郡山市勤労者互助会とは、郡山市内の中小企業で働く勤労者と事業主の皆さまを対象に、各種福利厚生事業を行い、ゆとりと働きがいのある職場づくりのお手伝いをしています。詳しくは、別紙のパンフレットをご覧ください。

〔問29〕 以下の福利厚生制度を実施しているものをすべてに をつけてください。

年金制度の導入	1
健康診断、人間ドックの実施	2
心の健康管理に関する取り組みの実施	3
郡山市勤労者互助会への加入	4
会社独自の福利厚生制度（貸付制度等）の導入	5



## 8 ポジティブアクション（男女格差解消のための積極的取り組み）について

〔問30〕 以下のようなポジティブアクション（男女格差解消のための積極的取り組み）を行っているものすべてに をつけてください。

ポジティブアクション推進計画を作成	1
女性採用の拡大	2
女性がない、または少ない職種、職域への女性の配置の拡大	3
女性労働者について、男性と同様の教育訓練・研修の実施	4
ロッカー、休憩室、トイレ等の施設整備による女性が働きやすい職場づくり	5
女性管理職の増加	6
仕事と家庭の両立支援による女性の勤続年数の伸張	7
セクシャル・ハラスメント防止等の従業員の意識啓発の研修	8
女性労働者のための苦情処理機関、相談窓口等の設置	9

## 9 事業主が求める人材について

〔問31〕 正規従業員を採用するにあたり重視される資格、免許等がありますか？

重視する資格・免許等	ある	1	「ある」と答えた事業所のみ記入してください。
	ない	2	

IT・パソコン関連（情報検定（J検）・デジタル技術検定等）	1
建設・電気・自動車整備関連（建築士・電気主任技術者・自動車整備士等）	2
医療・福祉関連（訪問介護員・介護福祉士・保健師等）	3
事務・経理関連（秘書検定・社会常識能力検定試験・計算実務能力検定等）	4
営業・販売関連（セールススキル検定試験・販売士等）	5
飲食関連（サービス接客検定・接客サービスマナー検定等）	6
その他	7

# [労働基本調査票・10]

## 10 市への要望について

〔問32〕 雇用支援や働きやすい職場環境づくりに関して、市に対する要望等がございましたらご記入ください。

市に対する要望	ある	1
	なし	2

「ある」と答えた事業所のみ記入してください。

就職者に対する就職相談窓口の充実	1
試用雇用の推進・支援（試用期間の給与に対する助成等）	2
雇用維持に係る賃金に対する助成の拡充	3
中高年者の雇用確保・維持に係る賃金に対する助成の拡充	4
保育施設の充実、育児休暇取得に係る助成の拡充	5
雇用者の資格・技能取得に対する支援	6
事業所への融資制度の充実	7
雇用に関する情報提供の充実	8
その他	9

「その他」と答えた事業所のみ記入してください。

具体的な要望の内容	
-----------	--

### 《特別調査》

## 11 東日本大震災及び原子力災害の影響

〔問33〕 東日本大震災及び原子力災害の影響による退職者についておたずねします。

震災等の影響による退職者	いる	1
	いない	2

退職の理由は

事業主都合	業績悪化	業務縮小	その他
	人	人	人
自己都合	家屋被災	原発避難	その他
	人	人	人

〔問34〕 東日本大震災及び原子力災害の影響による中途採用についておたずねします。

震災後の中途採用	した	1
	してない	2

採用の理由は

事業の拡大	退職補充	その他
人	人	人

〔問35〕 東日本大震災及び原子力災害の平成23年4月新規学卒者採用への影響についておたずねします。

平成23年4月の採用について	採用をとりやめた	1	→	人
	採用を遅らせた	2	→	か月 日
	採用を増やした	3	→	人
	影響なし	4		

〔問36〕 東日本大震災及び原子力災害の影響により休業した期間はありますか？

休業した期間	ある	1	→	か月 日間
	ない	2		
現在も休業中		3		

〔問37〕 東日本大震災及び原子力災害による被害について、該当するものすべてに をつけてください。

建物の全壊及び半壊	1	仕入れの減少	5
建物の一部損壊	2	受注量の減少	6
設備・機器等の破損	3	風評被害による売上の減少	7
資材等の破損	4	その他	8

その他の内容を具体的に記入してください。

{ }

——— 以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。 ———

～メールマガジン“ワーキンGood！”登録者募集中～

郡山市では、各事業所に対して、各種助成金制度や関係法令等の情報を年4回メールマガジンにより発信しています。登録をご希望される場合は、メールアドレスをご記入ください。

メールアドレス	
---------	--